城山

宮津湾が一望
城山眺望

城山は、すり鉢を伏せたような形をした、地域の人達にとっては馴染みのある身近な山です。標高は98ｍで、名前の通り至る所に山城の跡が見られ、上宮津城、喜多城ともいわれます。一色氏領国時代の小倉播磨守が最後の城主です。本丸跡の山頂からは宮津湾が一望できます。

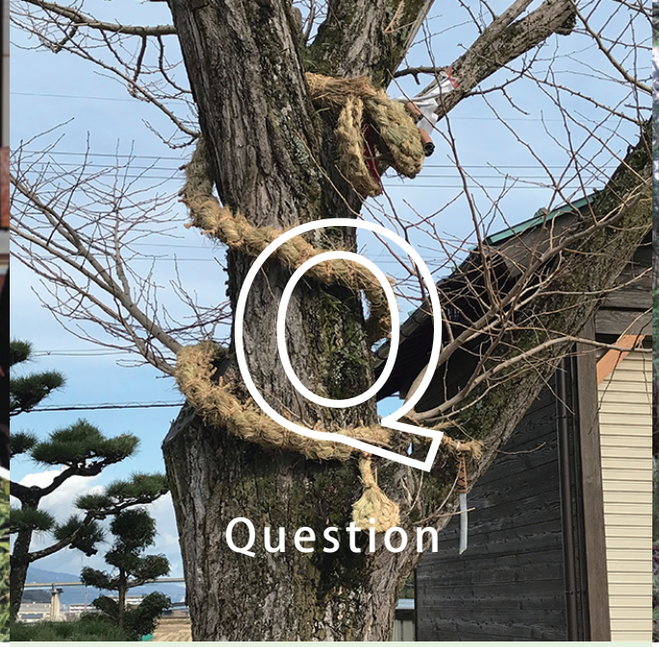
農業文化祭

上宮津には、駅伝大会・敬老会・運動会・農業文化祭などたくさんの催しがあります。中でも11月の農業文化祭は地元の農産物を販売したり、地域の人たちの趣味や特技の発表の場として文芸作品や絵・写真・工芸品等が展示されます。また、グラウンドゴルフにソフトボールやビーチボールバレーの試合もある「盛りだくさんな文化祭」です。

大手川

五月なる大手川には
群れをなし 銀鱗映ゆ
る稚鮎の遡上

「♫大手川から湧いてくる…♬」で始まる旧上宮津小学校の校歌にも唱われた、地元自慢の清流です。５月中旬から９月下旬までは、天然鮎を狙う釣り人を見かけます。一日に30匹を釣り上げる地元名人もいます。



多士済々

住人十色　みんな
ちがって みんないい

上宮津には特技や才能を持った個性豊かな人たちがいます。杉山がライフワークの生き字引、木版画と話芸の達人、田畑を荒らす有害獣の捕獲を一手に担う猟師、陶芸をはじめ古民家再生や蒟蒻（コンニャク）づくりもする多彩な活動人、樹木伐採の名人でキノコ博士、自ら演じる創作紙芝居作家などなど枚挙にいとまがありません。

蛇綱（蛇を祀るのは？）・今福（いまぶく）の滝（名瀑の不思議）

①毎年1月19日に今福で行われる蛇綱祭りは、もち米の藁で長さ約6mの大蛇を作って村中を担いで回り、住民の頭を噛んで無病息災を祈る奇祭です。
②今福の滝は大小合わせて7段あります。江戸時代中期に書かれた「丹後與佐海名勝略記」に紹介されており、古くからこの地方の名瀑として親しまれてきました。平成25年には「京都府景観資産」に登録されました。

杉山林道・大杉

マンモス、千手観音、
バンザイと次々現わる
大杉の群れ

杉山には樹齢300年を超える大杉群があり、現在確認されているだけでも70本以上になります。地元小学生を始め多くの仲間達が、ワッと現れる杉の形状から連想して命名し、標柱も傍に設置されています。林道を散策しながら楽しく大杉を鑑賞できます。

サロン・ド・カミヤヅ

みんな集まれ！
サロン・ド・カミヤヅ

平成25年、上宮津の老若男女を対象に、楽しく自由に集まれる場所つくりとして、女性が中心になって活動が始まりました。3月、6月、12月は送迎付で、料理好きが集まって手づくり料理を提供します。その他の月は送迎なしのオープンサロンとして、講師を招いての話、体操、蒟蒻（コンニャク）作り、陶芸教室など工夫を重ねてほぼ毎月20日に開催されています。

曹洞宗 大圓山 盛林寺

盛林寺は、細川家の庇護を受け、1603年に宮津市大久保地内から現在地に移転されました。多くの文化財等が保全されている名刹です。裏山には明智光秀の首塚があります。首塚の建立者と時期は不明ですが、石塔には光秀の討死した「天正壬午6月13日」（1582年）が刻んであります。娘の玉（ガラシャ）や細川藤孝（幽斎）・忠興親子は、大久保の地で、墓前に手を合わせる機会があったかも知れません。

雲海とカフェ

山並みが白い絨毯で
覆われる大江山の
美しい雲海

11月～3月にかけて大江山で雲海を見ることができます。それは幻想的な景色で、遠方から訪れる写真家も少なくありません。条件が良ければ、午前９時頃まで見ることができます。年に数回、上宮津21夢会議みらい部会が旧大江山スキー場にて雲海カフェを催します。雲海を見ながらのコーヒーは格別です。

美しい里山の風景

①大江山連峰トレイルコースにある航空管制塔すぐ近くから、加悦谷平野、宮津市街地、宮津湾、栗田湾、遠くは丹後半島が一望できます。

②これぞ日本のふるさと、中の茶屋の田園風景。一組の高齢者夫婦で美しい里山が維持されています。

③小香河（こかご）地区の丘から見る上宮津谷。

他にも美しいところが沢山あります。皆さんのビューポイントを探してみて下さい。

仕事・生業（なりわい）

この村　愉快な村

働き者が揃う上宮津だけど、働き場となると少ないのが現実です。そんな中、縁あってこの地に来た仲間で、10年以上前に手づくり弁当「箱」が開業、そして最近おにぎりカフェ「musubi」がオープンしました。就職じゃなくて起業していく若手たちに期待大です。

交流

月に一度の
会議という名の
飲み会

「自然と元気と合力（こうりょく）が宝なんだで上宮津の」上宮津地域会議の合言葉です。地域活動では、仲間達がそれぞれ得意分野の仕事を受け持ち、何でもこなします。大きなパワーが売りです。

若者

過疎高齢化が進行している中、近年上宮津に30～40代の10家族が移り住みました。2018年には、上宮津21夢会議に、新しくIターン・Uターン者そして地元の次世代メンバーが加わった、若者だけの「みらい部会」が発足しました。これまでに地域の子供達を対象にした田植え及び稲刈り体験や築100年を超える民家での音楽コンサートを催すなど積極的な活動を始めています。

全体・全景

最先端！
連絡網は メール配信

① 神（かみ）の木々
みどり豊けきみ里なり
八百（やほ）に栄えむ
つつがなくあれ

いつまでも平穏で安全なふるさとでありますように。

②上宮津は 海の京都
いえいえ 森と海の
京都です

スノーシューに
遠く橋立眺むれば
あれ、お隣りに猿捕茨
（サルトリイバラ）が

杉山から眺める宮津湾は見事です。四季おりおりの風景を楽しめます。

あとがき

上宮津21夢会議及び地元有志のご協力をいただきながら、半年間の作業を経てできました。上宮津のたくさんの魅力を紹介しています。
「上宮津」の正式名は「かみみやづ」ですが、言いやすいことから「かみやづ」として一般に親しまれていますので、タイトルに採用しました。
この「かみやづAtoZ」の内容に触れていただき、上宮津を好きになっていただけたら何よりうれしいです。

かみやづアラカルト

AtoZ スポット一覧

A 愛宕神社・上宮津祭り
B はばたく森
C コミュニティ
F 古心・薬師さん
G 金山黄銅鉱坑道跡
H 上宮津地区公民館
I 古の道
J 山論記念日
K 辛皮
M 城山
N 農業文化祭
O 大手川
Q 蛇綱・今福の滝
R 杉山林道・大杉
T 盛林寺
U 雲海とカフェ
V 美しい里山の風景
V1 大江山
V2 中の茶屋
V3 小香河

JR・丹鉄をご利用の場合
- 京都駅から宮津駅まで特急で約120分
- 大阪駅から宮津駅まで特急で約130分
- 宮津駅から喜多駅まで約6分

高速バスをご利用の場合
- 京都駅から宮津駅まで約120分
- 大阪駅から宮津駅まで約150分

車をご利用の場合
- 京都から（京都縦貫道）
- 大阪から（中国・舞鶴若狭・京都縦貫道）
- 神戸から（六甲北道・中国・舞鶴若狭・京都縦貫道）

竹の本
岩戸
平石
京都丹後鉄道宮福線
中の茶屋
寺屋敷
京都縦貫自動車道
辛皮
辛皮駅
至舞鶴大江IC

AtoZ マップ

至与謝天橋立IC
16
関ヶ淵
小香河
V3
鶴亀橋
金山
天神
喜多
9
鳥ヶ尾
O
松縄手
宮村駅
宮津天橋立IC
喜多駅
小田
古心
G
今福
Q
B
杉山林道
R
M
C
喜多
O
N
H
9
J
T
Q
喜多駅
今福
F
古心

「上宮津 AtoZ」

発行日　2020 年 3 月 10 日

文　AtoZ 作成委員

写真　大西真由美
奥野英恵
粉川紀子
宮本弘明
AtoZ 作成委員

題字　関野里奈

協力　塩見直紀（福知山公立大学特任准教授）
上宮津地区公民館
上宮津 21 夢会議

AtoZ 作成委員　秋鹿陽一・秋山俊朗・粉川正太郎
粉川宗久・関野 祐・細見町子・宮本哲雄

発行　上宮津地域会議
〒626-0037 京都府宮津市小田 231
TEL0772-22-2415

Facebook　上宮津 AtoZ　検索